

リフトリーダー養成研修実施要綱

《1.目的》

介護者の身体的負担軽減や腰痛予防及び要介護者の尊厳の確保と自立支援を図るためのリフト等、福祉用具の導入を推進するために必要な知識及び技術を修得するリフトリーダー養成研修(以下、「養成研修」という。)を行い、リフト等の使用に関し指導的役割を担う人材を養成することを目的とする。

《2.主催》

公益財団法人テクノエイド協会

《3.実施機関》

(一社) 熊本県福祉介護用品協会

《4.会場》

熊本県総合福祉センター

熊本県熊本市中央区南千畑町3番7号 T E L 096-322-8440

《5.日時》

令和7年 8月 2日(土) 3日(日) 午前9:00～

《6.対象》

下記の①～③の条件を満たすいずれかの者とする。

- ①施設等に所属する職員又は事業主で、福祉用具に関心を持ち、リフト等を導入して職場内の介護者に対し腰痛予防対策を積極的に推進しようとする者
- ②福祉用具関連事業者で、リフトをはじめとする福祉用具を導入することによって、介護者に対し、腰痛予防対策を積極的に推進しようとする者
- ③その他、特に研修受講の有効性があると認める者

《7.定員》

30名程度 (※但し、受講者が15名未満の場合は中止します。)

《8.研修内容》

別紙日程のとおり ※福祉用具プランナー更新制度指定研修該当

《9.修了証》

全日程を受講された方には公益財団法人テクノエイド協会理事長名による修了証明書を発行します。

《10.受講料》

会員 12,000 円 非会員 15,000 円 (リフトリーダーテキスト代等 2,700 円含む)

※ 「リフトインストラクター認定試験」は当研修会受講の方は無料で受験できます。

※ 「リフトインストラクター認定試験」のみ受験の場合は 2,000 円です。

※受講料は後日のお振込みとなります。

※原則、受講料振込後は返金致しません。また、受講決定後(受講決定通知到着後)にキャンセルされた方については、リフトリーダーテキスト代等 2,700 円をご負担頂く場合があります。

《11.申込締切》

令和7年 7月 18日(金) 必着 (定員になり次第締め切ります。)

《12.申込方法》

専用の申込用紙に記入し、FAXにて申し込む。

《13.お問い合わせ先》

(一社) 熊本県福祉介護用品協会 (担当 帆鷺輝誌男) T E L 096-365-5205 F A X 096-389-7803

リフトリーダー養成研修カリキュラム

第1日

時 間	項 目	内 容	講 義・実 技	講師&資料、準備物
9:30～12:00	リフトリーダーと 助成金制度	○リーダーとしての役割と心構え ○各種講習と考え方 ○助成金制度の概要とポイント ○腰痛予防対策チェックリストの活用	オリエンテーション 腰痛の原因 腰痛発生場面と対策 発生場面と対策	熊本託麻台リハビリテーション病院 内田正剛 研修資料
13:00～14:30	腰痛の原因と対策	○介護者の腰痛発生状況と その原因 ○腰痛予防に関連する法令、 指針など ○腰痛予防対策 ○労働衛生管理の進め方 ○機器導入効果の検証方法	適切な移乗について リーダーの役割と心構え 助成金制度の概要 各種講習の考え方 腰痛予防対策チェック リストの活用	○テキスト リストリーダー養成研修テキスト 準備物
14:40～16:00	介護作業とリフト	○吊具の種類と特徴 ○リフトの種類と特徴 ○介護作業のアセスメント ○次回実技の概要説明	リフト及び吊り具説明 リフト見学及び試乗会	○特殊寝台 特殊寝台3M6セット ○リフト リフト5種
16:20～17:00	リフトインストラクター筆記試験(受験希望者のみ)		JASPA関連企業連絡会認定試験	

※ 12:00～13:00 昼休み

第2日

時 間	項 目	内 容	実 技	講師&準備物
9:00～14:50	移乗関連用具指導法	○リフト等の使い方 ○リフト等の指導法 ○機種別(選別)実技 ○個別相談	脚分離の装着と指導 吊り具とリフトの説明 試用時間 事例検討 発表&総括	熊本託麻台リハビリテーション病院 内田正剛 準備物 ○リフト7種 ○吊り具6種 ○車いす7種 ○ポータブルトイレ2種
15:00～17:00	リフトインストラクター実技試験(受験希望者のみ)		JASPA関連企業連絡会認定試験	

※ 12:00～13:00 昼休み